

タルサコミュニティカレッジ (TCC) との交流活動が復活！

6月12日(水)に、宇都宮市の姉妹都市であるオクラホマ州タルサ市から大学生9名が来校し、子供たちと交流しました。新型コロナウイルスによる休止期間を経て、5年ぶりの復活となりました。

午前のウェルカム集会では6年生が進行役となり、5年生が宇都宮市や清原北小を英語で紹介したり、全校生で歌(幸せなら手をたたこうの英語版)を歌ったりしました。また、TCCの方と一緒にゲーム(ロンドンブリッジ・じゃんけん貨物列車)をしたり、教えていただいたダンスをみんなで踊ったりして、楽しく交流しました。最後は、折り紙で作ったプレゼントを贈呈しました。

給食を一緒に食べた後、昼休みは校庭に出て鬼ごっこやサッカーをして一緒に遊んだり、木陰で語り合ったりしました。

5時間目は、5・6年生との交流授業。タルサ市について英語で質問をしたり、日本の四季折々のよさを英語で紹介したりしました。

英語を学んでいる本校児童たちにとって、外国の方と英語で直接触れ合える機会はとても貴重で、たいへん有意義なものでした。



待ちに待った夏休みが始まります！！

7月20日から、子供たちが待ちに待った夏休みが始まります。1学期前半、大きな事故等もなく過ごせましたことは、保護者の皆様・地域の皆様のご協力のおかげと感謝しております。

何といても、学校では学べないことを体験できるのが夏休みの醍醐味。子供たちがそれぞれの家庭や地域において、多くの人とのかかわりの中で豊かな体験を重ね、さらに成長することを願っております。

今年の夏は、『パリオリンピック・パラリンピック』が開催される特別な夏でもあります。オリンピックに出場する日本選手団の中には、宇都宮市出身選手が4名、宇都宮市を拠点として活動している選手も3名出場する予定となっています。参加選手たちの真剣勝負を大いに楽しみながら、4年に1度のスポーツの祭典を満喫できたら、それも今年ならではの「夏の思い出」になるのではないかと思います。

一方で、水難事故や様々な感染症(特に新型コロナ・手足口病)の感染拡大も懸念されております。熱中症なども含め、体調管理に努めてお過ごしください。



体罰や不適切な指導等に係る相談について

保護者からの相談機会の充実を図ることを目的に、今年度も、体罰や不適切な指導に係る相談を実施いたします。電話でも直接お越しいただいても結構です。校長、副校長が対応いたします。

相談日：7月22日(月)・23日(火)

【夏まっさかり！

もうすぐ夏休み】



【願いを込めて！ 1年生】

暑い日が続いていますが、1年生は元気に過ごしています。七夕のときに短冊に願いを書きました。一人一人がよく考えて書いた短冊。みんなの願いが叶い、笑顔が溢れる毎日が過ごせますように。
(大塚)



【毎日パワフル！ 2年生】

暑い日が続いていますが、2年生は学校で元気いっぱい過ごしています。そして今年も、様々な願いが書かれた短冊を、ワクワクしながら飾りました。その願いを込め、笹の葉の前で、「七夕さま」を歌いました♪
(加藤)



【短冊に願いをこめて！ 3年生】

「今年はどうな願い事をしようかな」と真剣に悩んだり、ニコニコしながら考えたり。たくさんの短冊が風に揺れています。暑い夏に負けない元気な3年生。すてきな夏休みを過ごそう！！
(石田)



【夏の夜空に願いを込めて！ 4年生】

一人一人が短冊に願いを書きました。どんな願い事にしようかそれぞれ悩みながらも、楽しそうに書いていました。みんなの願いが叶い、笑顔が溢れる毎日が過ごせますように・・・
(関本)



【絆が深まった！ 5年生】

冒険活動教室では、暑さや雨をものともせず、いろいろなことを学び、たくさんの忘れられない思い出ができました。この経験をこれからの生活、そして来年の修学旅行につなげたいという思いが多くの子から聞かれました。これからもっと絆が深まる5年生です。
(稲澤)



【大豆でにっこり！ 6年生】

ボランティアグループ「たねっこ」の皆さんに、大豆のまき方や育て方だけでなく、大豆の加工食品や、宇都宮の民話「大豆3粒の大仏」の話など、たくさんのお話を教えていただきました。蒔いた大豆から芽も出てきました。これからが楽しみです。
(川原田)

